

A large, stylized pink brushstroke graphic that forms a circular shape, partially enclosing the text. It has a textured, hand-painted appearance.

# 東京エリア Debian 勉強会


第 103 回 2013 年 8 月度

上川純一

2013 年 8 月 17 日

設営準備にご協力ください。

会場設営よろしくおねがいします。



# Agenda

- 注意事項
  - 飲食禁止
- 最近あった Debian 関連のイベント報告
  - 第 102 回 東京エリア Debian 勉強会
  - Debconf
- Debian Trivia Quiz
- 事前課題紹介



# イベント報告

# 第102回 東京エリア Debian 勉強会







DWN quiz

# Debian 常識クイズ

Debian の常識、もちろん知ってますよね？ 知らないなんて恥ずかしくて、知らないとは言えないあんなことやこんなこと、みんなで確認してみましょう。

今回の出題範囲は

`debian-devel-announce@lists.debian.org`,  
`debian-devel@lists.debian.org` に投稿された内容と  
Debian Project News などからです。



# 問題1. Sylvestre Ledru が JDK についてアナウンスしたのは

-  A OpenJDK7 にきりかえ
-  B JDK6 の削除
-  C JDK8 への移行

# 問題1. Sylvestre Ledru が JDK についてアナウンスしたのは



A OpenJDK7 にきりかえ



B JDK6 の



C JDK8 へ

答えは:






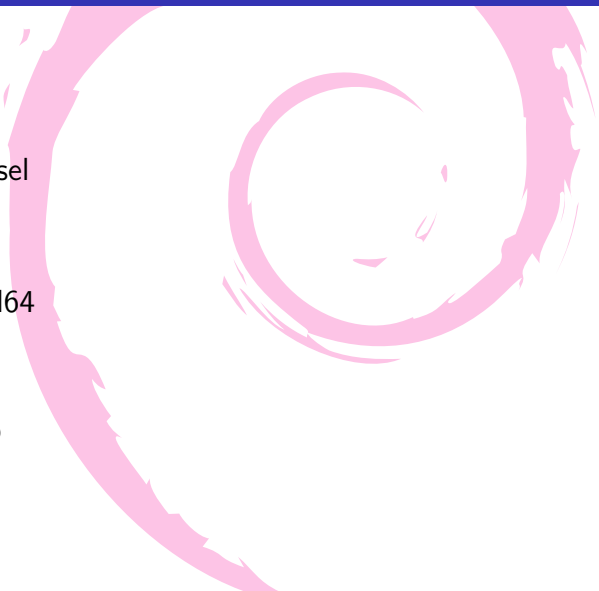
A

# 問題1. Sylvestre Ledru が JDK についてアナウンスしたのは




解説: java-common を OpenJDK 7 に切り替えるそうですよ、しかし一部のアーキテクチャは OpenJDK 6 のまま。

## 問題2. OpenJDK 7でサポートされていないアーキテクチャはどれか

-  A mipsel
-  B amd64
-  C i386



## 問題2. OpenJDK 7でサポートされていないアーキテクチャはどれか

-  A mipsel
-  B amd64
-  C i386

答えは:






A




## 問題2. OpenJDK 7でサポートされていないアーキテクチャはどれか

解説: s390, mips, mipsel, kfreebsd, sparc がサポートされていないようです。

### 問題3. Summer Of Code のコーディネーション メンバーでないのは誰か

-  A David Bremner
-  B Nicolas Dandrimont
-  C Nobuhiro Iwamatsu

# 問題3. Summer Of Code のコーディネーション メンバーでないのは誰か

-  A David Bremner
-  B Nicolas
-  C Nobuhir

答えは:



C



## 問題3. Summer Of Code のコーディネーション メンバーでないのは誰か

解説: 例年 Summer of code スポンサーで開発する内容を調整するボランティアがいます。

問題4. Brian Gupta が Debian のトレードマークとして USPTO に追加登録しようと提案したのは何か

-  A ロゴ
-  B Debian の文字列
-  C DD

問題4. Brian Gupta が Debian のトレードマークとして USPTO に追加登録しようと提案したのは何か



A ロゴ



B Debian C



C DD



A

答えは:

## 問題4. Brian Gupta が Debian のトレードマークとしてUSPTO に追加登録しようと提案したのは何か

解説: 'Debian' は登録されていたがロゴは登録されていなかったなので登録することにしたようです。



事前課題

VPN を構築した事は有りません。また、プライベートでも使用した事は有りません。

VPN は仕事で以下の 2 個の使い方をしています。

- ① データセンターのサーバーにログインする
- ② 緊急対応のため、自宅から職場につなぐ

でも、緊急対応は行わないで済むようにするべきだし、( 緊急対応が無いと仮定すれば、 ) 多くの場合はデータセンターへの接続も職場からの IP 制限だけで十分だと考えています。

VPN は万一の為に用意するものであり、あまり積極的に使いたいと思わないです。

# 吉野 (yy\_y\_ja\_jp)

個人的には使ってません。



今のところ VPN は利用していない。そのうち、外出した時用に VPN で自宅とつながうかなー、ということを考える程度。



以前、苦肉の策で2つの拠点間をインターネット経由で openvpn 使って一時的に LAN を組み、複数の WEB サイトの WEB-DB 間のアクセスを遠方の DB に常時流し込みつづけてそのまま半月ぐらいサービス維持した事があります。使った結果ですが、予想外にも、簡単 / 大変タフ / 非常に安定した VPN 経路が組めた記憶があります。ただ、ちゃんとしたデータ取っていないので、感想以上の事がいえない状況ではあります。

最近自宅サーバに `openvpn` を入れて、出先でテザリングをしながらサーバにアクセスしている。それまでは `ssh` とポートフォワードでがんばっていたが、サーバの台数が増えるとポートフォワードの数が増えるので設定が疲れました。VPS から自宅サーバに VPN セッションを張ろうかと思っっているが自宅サーバは `DynamicDNS` を利用しているので切れずにつながってられるか不明。

会社だと拠点間をつなぐために `L2TP/IPsec` で VPN を張る場合や、グローバル IP を持たない(=NAT 配下)に設置されるが管理上サーバから `ssh` する必要がある PC にはクライアントから VPN を張らせることで `ssh` できるようにする、といった使い方をしている。

# まえだこうへい

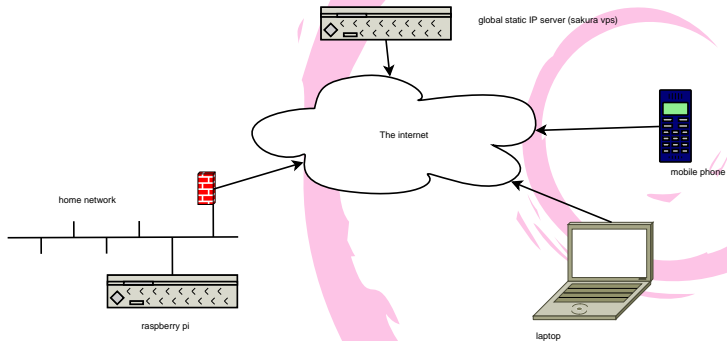
会社環境に繋ぐのに、OpenVPN と、Cisco Anyconnect を使ってますが、後者の環境では、Anyconnect クライアントではなく、OpenConnect を使ってます。RSA OneTimePassword のモジュールを併用して二要素認証にしていますが、これにも対応してます。

個人環境ではSSH の Proxy 機能を使っているのですが、接続先ノード数増えても特に困らずVPN って面倒だよなぁとふと思い出しながら仕事してます。



openvpn

# OpenVPN でやりたいこと



# インストール

```
# apt-get install openvpn openssl
```

# 疎通試験

```
server$ sudo openvpn --dev tun1 \  
  --ifconfig 10.1.1.1 10.1.1.2  
client$ sudo openvpn --dev tun1 \  
  --remote サーバホスト名 --ifconfig 10.1.1.2 10.1.1.1
```

```
# cd /etc/openvpn
# sudo cp -R /usr/share/doc/openvpn/examples/easy-rsa/2.0/ eas
# cd easy-rsa/
# vi vars
# . ./vars
# ./clean-all
# ./build-ca
```



# サーバー鍵の作成と設定の作成

```
# ./build-key-server sakura  
# ./build-dh
```

# クライアント鍵の作成

```
# ./build-key client1  
# ./build-key nexus4
```

# HMAC 鍵の作成

```
# openvpn --genkey --secret ta.key
```

# server 設定の作成

/etc/openvpn/server.conf を作成して /etc/init.d/openvpn restart

```
port 1194
proto udp
dev tun
user nobody
group nogroup
tls-auth /etc/openvpn/easy-rsa/keys/ta.key 0 # server is (
ca /etc/openvpn/easy-rsa/keys/ca.crt
cert /etc/openvpn/easy-rsa/keys/sakura.crt
key /etc/openvpn/easy-rsa/keys/sakura.key # keep secret
dh /etc/openvpn/easy-rsa/keys/dh1024.pem
server 10.55.2.0 255.255.255.0 # internal tun0 connection IP
ifconfig-pool-persist ipp.txt
keepalive 10 120
comp-lzo # Compression - must be turned on at both end
persist-key
persist-tun
status log/openvpn-status.log
verb 3 # verbose mode
client-to-client
```

/30 の ipv4 アドレスネットワークをクライアントごとに作成。4 IP アドレスを消費。

	ネットワークレイヤー	機能	つかえるOS
tap	L2	ブリッジ(ブロードキャストパケットが到達する)	linux
tun	L3	ルータ	linux, iOS, Android など

# クライアント側の設定

/etc/openvpn/\*.conf においておけば勝手にネットワークに変更があれば実行される設定になっています。

```
client
dev tun
port 1194
proto udp
remote xyz.sakura.ne.jp 1194
nobind
tls-auth ta.key 1 # client is 1.
ca ca.crt
cert android-nexus4.crt
key android-nexus4.key
remote-cert-tls server
comp-lzo
persist-key
persist-tun
verb 3
```

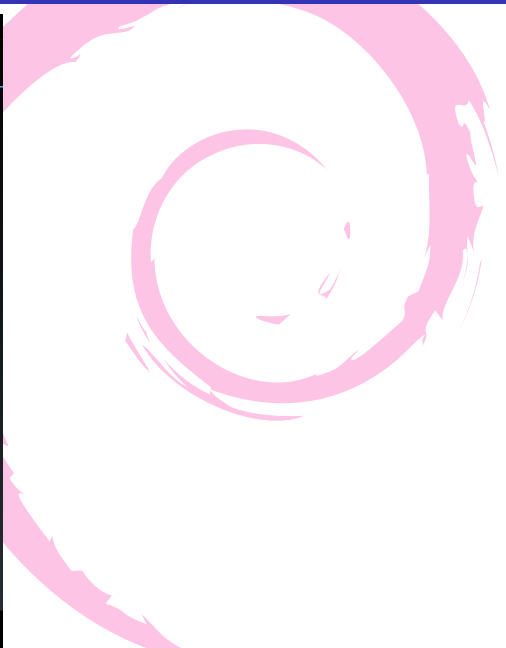
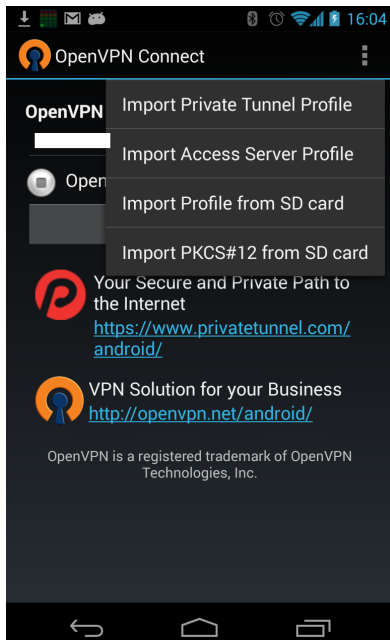
# Android にインポート 0

## ファイルをコピー

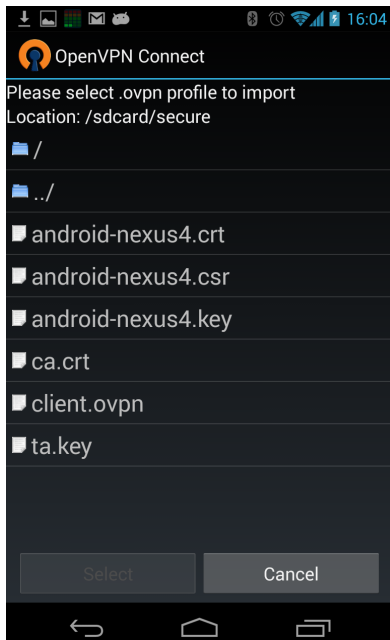
```
$ ls -l
android-nexus4.crt
android-nexus4.csr
android-nexus4.key
ca.crt
client.ovpn
ta.key
$ adb push . /sdcard/secure
push: ./ca.crt -> /sdcard/secure/ca.crt
push: ./android-nexus4.key -> /sdcard/secure/android-nexus4.key
push: ./ta.key -> /sdcard/secure/ta.key
push: ./android-nexus4.crt -> /sdcard/secure/android-nexus4.crt
push: ./client.ovpn -> /sdcard/secure/client.ovpn
push: ./android-nexus4.csr -> /sdcard/secure/android-nexus4.csr
```



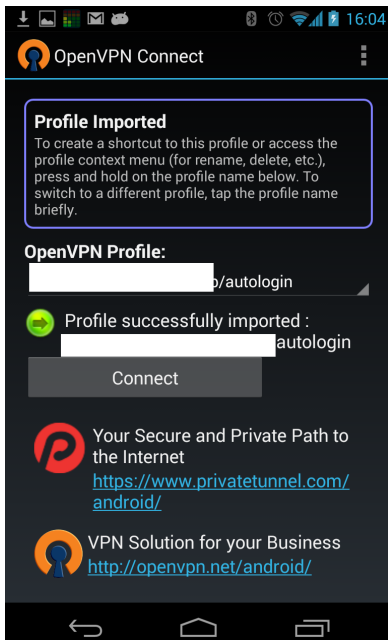
# Android にインポート 1



# Android にインポート 2



# Android にインポート 3



# Android にインポート 4



# Android にインポート

これでディレクトリ削除してよいです。



# 一方 ssh は

Table: ssh の機能の対応

	ssh オプション	機能
ポートフォワードイング	-L, -R	特定のローカルの TCP ポート番号をリモートのポート番号とマッピングする
プロキシ	-D	SOCKS に対応しているアプリケーションのプロキシを提供
VPN	-w	IP レベルで相互に見えるよう仮想的にネットワークを構築する



epub




# 今後のイベント



# 今後のイベント

- 2013年9月 Debian 勉強会



今日の宴会  
場所

# 今日の宴会場所

未定

